

# 第66回全日本実業団対抗駅伝競走大会 ニューイヤー駅伝2022 in ぐんま

コースマップ

日時: 2022年1月1日(土・祝) 9:15スタート  
TV放映: 8:30 ~ TBS系列にてテレビ放映



## 1区 12.3キロ

群馬県庁→高崎市役所

○区間記録 34分16秒

スタートは群馬県庁。前橋華龍太鼓の演奏が流れるなか、選手が1人ずつ華々しく入場する場面は必見なので、30分前にはテレビをつけるのがおすすめ。スタートした後は、だんご状態の集団から、誰がいつ、スパートをかけて抜け出すかに注目です。

▶群馬県庁  
スタート時刻9:15 フィニッシュ13:58  
**誰がいつ、抜け出すか?**  
駆け引きの1区

## スタート①フィニッシュ

▶高崎市役所  
通過予定時刻9:49  
**外国人が疾走!**  
チームに差のつく  
「高速の2区」



## 2区 8.3キロ

高崎市役所→前橋市公田町

○区間記録 21分53秒

外国人が唯一出場できる2区は、チームに差が出てくる重要な区間。1区が混戦だった場合は中継所が混雑するので、しっかりとたすきをリレーできるかも注目。最も距離が短いこともあり、外国人選手たちが激しい走りで、世界レベルの強烈なスピードを見せつけてくれます。

## 3区 13.6キロ

前橋市公田町→伊勢崎市役所

○区間記録 37分39秒

ゆるやかに下るコース。トラックレースで活躍してきたスピードに自信がある選手が顔をそろえ、2区に続いてハイスピードでレースを展開。順位が変動しやすいと言われます。最大のヤマ場である4区を前に、1、2区でついた差をどれだけ取り戻すか、あるいはリードを広げられるか。冷静な走りが求められます。

▶伊勢崎市役所  
通過予定時刻13:14  
**壮絶な順位争い!**  
栄光の7区

▶桐生区役所  
通過予定時刻12:40  
**カーブを攻略し流れをつなげ!**  
戦略の6区

## 7区 15.5キロ

伊勢崎市西久保町→群馬県庁

○区間記録 44分47秒

チームの総合順位が決まるため、順位にこだわったレースが展開され、ゴールの群馬県庁直前で短距離走のような猛スピードを見せる選手もいます。SUBARU陸上競技部が2度目となる8位入賞の目標を達成できるか、最後の瞬間まで見逃せません。

## 6区 12.1キロ

桐生区役所→伊勢崎市西久保町

○区間記録 35分13秒

2番目に短いコース。カーブが多くため前の選手との距離が縮んでいるかの状況判断が難しく、ペース配分を誤らずに前を追う走りが求められます。アンカーに少しでも良い位置でたすきをつなげられるか、注目されます。

## 4区 22.4キロ

伊勢崎市役所→太田市役所

○区間記録 1時間03分57秒

最大の見どころ。全7区間中の最長区間。どのチームも実力ある看板選手を投入します。選手が疲れ切ったところで向かい風が吹き付ける、ラスト3.5キロの勝負からも目が離せません。SUBARUの生産拠点が数多く立地している区間でもあり、選手は高林交差点から国道407号を北に向かい、矢島工場の東側を走っていきます。

## 5区 15.8キロ

太田市役所→桐生市役所

○区間記録 44分57秒

4区に次ぐ長さと緩やかに続く上り坂、さらに上州の風物詩「赤城おろし」。その過酷さは「フルマラソンよりもきつい5区」などと言われます。レースの序盤にはSUBARU太田工場があり、SUBARUの選手にとつてはある意味、地の利をフルに生かせる区間でもあります。